

12か月定期点検用整備記録簿

特定整備記録簿(写)

点検 良好	交換	調整	清掃	省略	P
異常な 整備	修理	締付	給油 (水)	該当 なし	

車台番号
FK62FZ-601936

点検の結果及び整備の概要

■かじ取り装置

レ	ハンドルの操作具合/ハンドルの遊び、がた
レ	ギヤ・ボックスの油漏れ/ギヤ・ボックスの取付けの緩み
レ	☆ロッド、アーム類の緩み、がた、損傷
レ	ボール・ジョイントのダスト・ブーツの亀裂、損傷
レ	☆ナックルの連結部のがた/ホイール・アライメント
レ	パワー・ステアリングベルトの緩み、損傷
レ	☆パワー・ステアリング装置の油漏れ
レ	☆パワー・ステアリング装置の油量
レ	パワー・ステアリング装置の取付けの緩み

■制動装置

レ	ブレーキ・ペダルの遊び
レ	ブレーキ・ペダルの踏み込んだときの床板とのすき間
レ	ブレーキの効き具合/駐車ブレーキレバーの引きしろ (踏みしろ、ホイール・ハークの作動)
レ	駐車ブレーキの効き具合
レ	ホース、パイプの漏れ、損傷、取付状態/ブレーキ液の量
レ	マスターシリンダの機能、摩耗、損傷/ホイール・シリンダの機能、摩耗、損傷
レ	ディスク・キャリパの機能、/ブレーキ・チャンパの 摩耗、損傷 / ロッドのストローク
レ	ブレーキ・チャンパの機能
レ	ブレーキ・バルブ、クイック・リリース・バルブ、リレー・バルブの機能
レ	倍力装置のエア・クリーナの詰まり
レ	倍力装置の油密・気密、チェック・バルブ、リレー・バルブの機能
レ	ブレーキ・カム、ドラムとライニングとのすき間
レ	☆シューの摺動部分、ライニングの摩耗
レ	ドラムの摩耗、損傷/バック・プレートの状態
レ	☆ディスクとパッドとのすき間
レ	☆パッドの摩耗/ディスクの摩耗、損傷
レ	センタ・ブレーキ・ドラムの取付けの緩み
レ	センタ・ブレーキ・ドラムとライニングとのすき間
レ	センタ・ブレーキ・ライニングの摩耗
レ	センタ・ブレーキ・ドラムの摩耗、損傷
レ	二重安全ブレーキ機構の機能

■走行装置

A	☆タイヤの空気圧(※付注含む)/ ☆タイヤの亀裂、損傷
---	-----------------------------

レ	☆タイヤの溝の深さ、/ ホイール・ナット、 異常な摩耗 / ホイール・ボルトの緩み
レ	※1 ホイール・ナット、リム、サイド・リング、 ホイール・ボルトの損傷/ ディスク・ホイールの損傷
レ	☆フロント・ホイール・ベアリングのがた/ リヤ・ホイール・ベアリングのがた

■緩衝装置

レ	リーフ・サスペンションのスプリングの損傷
レ	リーフ・スプリング、スプリング・ブラケットの取付けの緩み、損傷
レ	リーフ・スプリング、トルク・ロッドの連結部のがた
レ	コイル・サスペンションのスプリングの損傷
レ	コイル・サスペンション取付部、連結部の緩み、がた
レ	コイル・サスペンション各部の損傷/ エア・サスペンションのエア漏れ
レ	☆エア・サスペンションのベローズの損傷
レ	☆エア・サスペンションの取付部、連結部の緩み、損傷
レ	レバリング・バルブの機能/ ショック・アブソーバの損傷、油漏れ

■動力伝達装置

レ	クラッチ・ペダルの遊び/ クラッチ・ペダルの切れた ときの床板とのすき間
レ	クラッチの作用/ クラッチの液量
レ	☆トランスミッション及びトランスファの油漏れ
レ	☆トランスミッション及びトランスファの油量
レ	☆プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトの連結部の緩み
レ	ドライブ・シャフトの自在継手部のダスト・ブーツの亀裂、損傷
レ	プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのスプライン部のがた
レ	プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトの継手部のがた
レ	プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのセンタ・ベアリングのがた
レ	☆デファレンシャルの油漏れ/ ☆デファレンシャルの油量

■電気装置

レ	☆点検プラグの状態/ 点火時期
レ	ディストリビュータのキャップの状態
レ	バッテリーのターミナル部の緩み、腐食による接続不良
レ	電気配線の接続部の緩み、損傷

■原動機

レ	低速と加速の状態/ 排気ガスの色
レ	CO・HCの濃度
レ	☆エア・クリーナ・エレメントの汚れ、詰まり、損傷

レ	◎エア・クリーナのオイルの汚れ、量
---	-------------------

レ	シリンダ・ヘッド、マニホールドの各部の締付状態
レ	エンジン・オイルの漏れ/ 燃料漏れ
レ	ファン・ベルトの緩み、損傷/ 冷却装置の水漏れ

■ばい煙、悪臭のあるガス、有毒なガス等の発散防止装置

レ	ブローバイ・ガス還元装置のメタリング・バルブの状態
レ	ブローバイ・ガス還元装置の配管の損傷
レ	燃料蒸発ガス排出抑制装置のチェック・バルブの機能
レ	燃料蒸発ガス排出抑制装置の機能/ 詰まり、損傷
レ	触媒反応方式等排出ガス減少装置の取付けの緩み、損傷
レ	二次空気供給装置の機能/ 排気ガス再循環装置の機能
レ	減速時排気ガス減少装置の機能
レ	一酸化炭素等発散防止装置の配管の損傷、取付状態

■付属装置等

レ	警告器の作用/ 窓ふき器の作用
レ	洗浄液噴射装置の作用/ デフロスタの作用
レ	施錠装置の作用
レ	☆エクゾースト・パイプ、マフラの取付けの緩み、損傷、腐食
レ	☆遮熱板の取付けの緩み、損傷、腐食
レ	マフラの機能/ エア・タンクの凝水
レ	エアコンプレッサの機能
レ	ブレーキ・レギュレータ、アンローダ・バルブの機能
レ	非常口の扉の機能/ 車枠、車体の緩み、損傷
レ	連結装置のカブラの機能、損傷
レ	連結装置のピン・フックの摩耗、亀裂、損傷
レ	※2 座席ベルトの損傷・作用
レ	開扉発車防止装置の機能
レ	シャシ各部の給油脂状態

■高圧ガスを燃料とする燃料装置等

レ	導管、継手部のガス漏れ、損傷/ ガス容器取付けの緩み、損傷
---	-------------------------------

■車載式故障診断装置点検

レ	OBDの診断の結果
---	-----------

日常点検

レ	エア・ブレーキの空気圧力の上がり具合
レ	エア・ブレーキのブレーキ・バルブからの排気音
レ	※1 ディスク・ホイールの取付状態
レ	バッテリーの液量/ 冷却水の量
レ	エンジン・オイルの汚れ及び量/ エンジンのかかり具合、異音
レ	ヘッドランプ、ストップランプ、ウインカランプ等の点灯、 点滅具合、汚れ、損傷
レ	ウインド・ウオッシャー液の量

その他の点検・整備項目等(特殊な装置)・主な交換部品

レ	非常用信号用具
レ	スベアタイヤ取付装置の緩み、がた及び損傷
レ	スベアタイヤの取付状態(スベアタイヤの脱着)
レ	ツールボックスの取付部の緩み及び損傷

レ	エンジンオイル
レ	ギアオイル
レ	ハイポイドギアオイル
レ	スーパー・ハイポイドギアオイル
レ	ブレーキオイル
レ	グリス
レ	エアドライヤ(リンク品)

6.90	
7.00	
1.00	
6.00	
1.00	

別紙明細

メンテナンスに関するアドバイス
ホイール・ナットを増し締めして下さい。

●CO、HC濃度 (アイドリング時)

CO	%	前輪	左	前	8.8	右	9.1
HC	ppm	後輪	左	前	9.1	右	10.4

(注) ☆印は事業用自動車(3ヵ月2,000km以下、大型特殊自動車(6ヵ月4,000km以下)の走行距離によって省略できる項目。

◎印は大型特殊自動車対象

●印は白金プラグ又はイリジウム・プラグの場合は省略できる項目

自動車特定整備事業者の

氏名又は名称
事業場の所在地
認証番号
指定番号

※1の項目は、車両総重量8トン以上又は乗車定員30人以上の自動車対象。

※2印の点検は、人の運送の用に供するバス、タクシー、レンタカーが対象。

OBDとは車載式故障診断装置を示す。

[注] この記録簿は、一年間携行保存して下さい。

次回の定期点検は 6 年 9 月です。ご来店をお待ちしております。

使用者用

12か月定期点検用整備記録簿

特定整備記録簿(写)

事業用	点検 量好	交換	調整	清掃	省略	P
	特定 整備	修理	締付	給油 (水)	該当 なし	

車台番号
FK62FZ-601936

点検の結果及び整備の概要

■かじ取り装置

ハンドル	操作具合/ハンドルの遊び、がた	レ
ギヤ・ボックス	の油漏れ/ギヤ・ボックスの取付けの緩み	レ
☆ロッド、アーム類	の緩み、がた、損傷	レ
ボールジョイントのダストブーツ	の亀裂、損傷	レ
☆ナックルの連結部	のがた/ホイールアライメント	レ
パワー・ステアリングベルト	の緩み、損傷	レ
☆パワー・ステアリング装置	の油漏れ	レ
☆パワー・ステアリング装置	の油量	レ
パワー・ステアリング装置	の取付けの緩み	レ

■制動装置

ブレーキ・ペダル	の遊び	レ
ブレーキ・パダルの踏み込んだときの床板とのすき間		レ
ブレーキの効き具合/駐車ブレーキレバーの引きしろ	(踏みしろ、ホイール・ハークの作動)	レ
駐車ブレーキの効き具合		レ
ホース、パイプ	の漏れ、損傷、取付状態/ブレーキ液の量	レ
マスターシリンダの機能、摩耗、損傷/ホイールシリンダの機能、摩耗、損傷		レ
ディスク・キャリパの機能、ブレーキ・チャンバの摩耗、損傷	ロッドのストローク	レ
ブレーキ・チャンバの機能		レ
ブレーキバルブ、クイック・リリース・バルブ、リレー・バルブの機能		レ
倍力装置のエア・クリーナの詰まり		レ
倍力装置の油密・気密、チェック・バルブ、リレー・バルブの機能		レ
ブレーキ・カム	の摩耗/ドラムとライニングとのすき間	レ

☆シューの摺動部分、ライニングの摩耗		レ
ドラムの摩耗、損傷/バック・プレート	の状態	レ
☆ディスクとパッドとのすき間		レ
☆パッドの摩耗/ディスクの摩耗、損傷		レ
センタ・ブレーキ・ドラムの取付けの緩み		レ
センタ・ブレーキ・ドラムとライニングとのすき間		レ
センタ・ブレーキ・ライニングの摩耗		レ
センタ・ブレーキ・ドラムの摩耗、損傷		レ
二重安全ブレーキ機構の機能		レ

■走行装置

☆タイヤの空気圧(スベアタイヤ含む)/☆タイヤの亀裂、損傷		レ
-------------------------------	--	---

☆タイヤの溝の深さ、/ホイール・ナット、 異常な摩耗、ホイール・ボルトの緩み	レ
※1ホイール・ナット、リム、サイド・リング、 ホイール・ボルトの損傷/ディスク・ホイールの損傷	レ
☆フロント・ホイール・ベアリングのがた/リヤ・ホイール・ベアリングのがた	レ

■緩衝装置

リーフ・サスペンションのスプリングの損傷	レ
リーフ・スプリング、スプリング・ブラケットの取付けの緩み、損傷	レ
リーフ・スプリング、トルク・ロッドの連結部のがた	レ
コイル・サスペンションのスプリングの損傷	レ
コイル・サスペンション取付部、連結部の緩み、がた	レ
コイル・サスペンション各部の損傷/エア・サスペンションのエア漏れ	レ
☆エア・サスペンションのベローズの損傷	レ
☆エア・サスペンションの取付部、連結部の緩み、損傷	レ
レバリング・バルブの機能/ショック・アブソーバの損傷、油漏れ	レ

■動力伝達装置

クラッチ・ペダルの遊び/クラッチ・ペダルの切れた ときの床板とのすき間	レ
クラッチの作用/クラッチの液量	レ
☆トランスミッション及びトランスファの油漏れ	レ
☆トランスミッション及びトランスファの油量	レ
☆プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトの連結部の緩み	レ
ドライブ・シャフトの自在継手部のダストブーツの亀裂、損傷	レ
プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのスプライン部のがた	レ
プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトの継手部のがた	レ
プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのセンタ・ベアリングのがた	レ
☆デファレンシャルの油漏れ/☆デファレンシャルの油量	レ

■電気装置

☆点検プラグの状態/点火時期	レ
ディストリビュータのキャップの状態	レ
バッテリーのターミナル部の緩み、腐食による接続不良	レ
電気配線の接続部の緩み、損傷	レ

■原動機

低速と加速の状態/排気ガスの色	レ
CO・HCの濃度	レ
☆エア・クリーナ・エレメントの汚れ、詰まり、損傷	レ
◎エア・クリーナのオイルの汚れ、量	レ

シリンダ・ヘッド、マニホールドの各部の締付状態	レ
エンジン・オイルの漏れ/燃料漏れ	レ
ファン・ベルトの緩み、損傷/冷却装置の水漏れ	レ

■ばい煙、悪臭のあるガス、有毒なガス等の発散防止装置

ブローバイ・ガス還元装置のメーター・バルブの状態	レ
ブローバイ・ガス還元装置の配管の損傷	レ
燃料蒸発ガス排出抑制/チャコール・キャニスターの 装置の配管等の損傷/詰まり、損傷	レ
燃料蒸発ガス排出抑制装置のチェック・バルブの機能	レ
触媒反応方式等排出ガス減少装置の取付けの緩み、損傷	レ
二次空気供給装置の機能/排気ガス再循環装置の機能	レ
減速時排気ガス減少装置の機能	レ
一酸化炭素等発散防止装置の配管の損傷、取付状態	レ

■付属装置等

警告器の作用/窓ふき器の作用	レ
洗浄液噴射装置の作用/デフロスタの作用	レ
施錠装置の作用	レ
☆エグゾースト・パイプ、マフラーの取付けの緩み、損傷、腐食	レ
☆遮熱板の取付けの緩み、損傷、腐食	レ
マフラーの機能/エア・タンクの凝水	レ
エアコンプレッサの機能	レ
ブレーキ・レギュレータ、アンローダ・バルブの機能	レ
非常口の扉の機能/車枠、車体の緩み、損傷	レ
連結装置のカブラの機能、損傷	レ
連結装置のピン・トル・フックの摩耗、亀裂、損傷	レ
※2座席ベルトの損傷・作用	レ
開扉免車防止装置の機能	レ
シャシ各部の給油脂状態	レ

■高圧ガスを燃料とする燃料装置等

導管、継手部のガス漏れ、損傷/ガス容器取付け部の緩み、損傷	レ
-------------------------------	---

■車載式故障診断装置点検

OBDの診断の結果	レ
-----------	---

日常点検

エア・ブレーキの空気圧力の上がり具合	レ
エア・ブレーキのブレーキ・バルブからの排気音	レ
※1 ディスク・ホイールの取付状態	レ
バッテリーの液量/冷却水の量	レ
エンジン・オイルの汚れ及び量/エンジンのかかり具合、異音	レ
ヘッドランプ、ストップランプ、ウインカランプ等の点灯、 点滅具合、汚れ、損傷	レ
ウインド・ウオッシュ液の量	レ

その他の点検・整備項目等(特殊な装置)・主な交換部品

非常用信号用具	レ
スベアタイヤ取付装置の緩み、がた及び損傷	レ
スベアタイヤの取付状態(スベアタイヤの脱着)	レ
ツールボックスの取付部の緩み及び損傷	レ

エンジンオイル	
ギアオイル	
ハイポイドギアオイル	
スーパー・ハイポイドギアオイル	
ブレーキオイル(クラッチオイル)	1.00 L
グリス	6.00 K g
エアドライヤリンク品	1.00個

別紙明細

メンテナンスに関するアドバイス

ホイール・ナットを増し締めして下さい。

●CO、HC濃度 (アイドリング時)				●タイヤの溝の深さ(1.6mm以上)				●ブレーキ・パッド、ライニングの厚さ			
CO	%	前	後	前	後	前	後	前	後	前	後
HC	ppm	前	後	前	後	前	後	前	後	前	後
		12.5	11.0	9.8	9.6	8.7	9.5	9.5	9.5		

自動車特定整備事業者の

氏名又は名称

事業場の所在地

認証番号

指定番号

点検の年月日 5年 5月 1日

整備完了年月日 5年 5月 18日

点検(整備)時の総走行距離 80,792 km

整備主任者の氏名

(注)☆印は事業用自動車(3月2,000km以下、大型特殊自動車(8月4,000km以下)の走行距離によって省略できる項目。

◎印は大型特殊自動車対象

※1印は点検項目が1項目以内、2印は点検項目が2項目以内、3印は点検項目が3項目以内

※1の項目は、車両総重量8トン以上又は乗車定員30人以上の自動車対象

※2印の点検は、人の運送の用に供するバス、タクシー、レンタカー対象

OBDとは車載式故障診断装置を示す。

[注] この記録簿は、一年間携行保存して下さい。

事業用等 定期点検用点検整備記録簿

(特定整備記録簿写)

3 ()
12 ()+ () 12 か月定期点検整備

点検の結果及び整備の概要

点検 良好	✓	交換	×	調整	A	清掃	C
特定 整備	○	修理	△	締付	T	給油(水)	L

■ステアリング装置

- ✓ ハンドルの操作具合／ハンドルの遊び、がた
- ✓ ステアリング・ギヤ・ボックスのオイルの漏れ
- ✓ ステアリング・ギヤ・ボックスの取付けの緩み
- ✓ ☆ロッド、アーム類の緩み、がた、損傷
- ✓ ロッド、アーム類のボール・ジョイントのダスト・ブーツの亀裂、損傷
- ✓ ☆ステアリング・ナックルの連結部のがた
- ✓ ホイール・アライメント
- ✓ パワー・ステアリング・ベルトの緩み、損傷
- ✓ ☆パワー・ステアリングのオイルの漏れ
- ✓ ☆パワー・ステアリングのオイルの量
- ✓ パワー・ステアリングの取付けの緩み

■ブレーキ装置

- ✓ ブレーキ・ペダルの遊び
- ✓ ブレーキ・ペダルの踏み込んだときの床板とのすき間
- ✓ ブレーキの効き具合
- ✓ パーキング・ブレーキレバーの引きしろ(ホイール・パークの作動)
- ✓ パーキング・ブレーキの効き具合
- ✓ ブレーキ・ホース、パイプの漏れ、損傷、取付状態
- ✓ ブレーキ液の量
- ✓ ブレーキ・マスタ・シリンダの機能、摩耗、損傷
- ✓ ブレーキ・ホイール・シリンダの機能、摩耗、損傷
- ✓ ブレーキ・ディスク・キャリパの機能、摩耗、損傷
- ✓ ブレーキ・チャンバのロッドのストローク
- ✓ ブレーキ・チャンバの機能
- ✓ ブレーキ・バルブ、クイック・リリース・バルブ、リレー・バルブの機能
- ✓ ブレーキ倍力装置のエア・クリーナの詰まり
- ✓ ブレーキ倍力装置の油密、気密、チェック・バルブ、リレー・バルブの機能
- ✓ ブレーキ・カムの摩耗
- ✓ ブレーキ・ドラムとライニングとのすき間
- ✓ ☆ブレーキ・シューの摺動部分、ライニングの摩耗
- ✓ ブレーキ・ドラムの摩耗、損傷
- ✓ ブレーキのバック・プレートの状態
- ✓ ☆ブレーキ・ディスクとパッドとのすき間
- ✓ ☆ブレーキ・パッドの摩耗
- ✓ ブレーキ・ディスクの摩耗、損傷
- ✓ センタ・ブレーキ・ドラムの取付けの緩み
- ✓ センタ・ブレーキ・ドラムとライニングとのすき間

- ✓ センタ・ブレーキのライニングの摩耗
- ✓ センタ・ブレーキ・ドラムの摩耗、損傷
- ✓ 二重安全ブレーキ機構の機能

■走行装置

- ✓ ☆タイヤの空気圧 / ☆タイヤの亀裂、損傷
- ✓ ☆タイヤの溝の深さ、異状摩耗／スベア・タイヤの空気圧
- ✓ ホイール・ナット、ホイール・ボルトの緩み
- ✓ ※ホイール・ナット、ホイール・ボルトの損傷
- ✓ リム、サイド・リング、ディスク・ホイールの損傷
- ✓ ☆フロント・ホイール・ベアリングのがた
- ✓ リヤ・ホイール・ベアリングのがた

■サスペンション

- ✓ リーフ・スプリングの損傷
- ✓ リーフ・スプリング、スプリング・ブラケットの取付部の緩み、損傷
- ✓ リーフ・スプリング、トルク・ロッドの連結部のがた
- ✓ コイル・スプリングの損傷
- ✓ コイル・サスペンションの取付部、連結部の緩み、がた
- ✓ コイル・サスペンション各部の損傷
- ✓ エア・サスペンションのエア漏れ
- ✓ ☆エア・サスペンションのベローズの損傷
- ✓ ☆エア・サスペンションの取付部、連結部の緩み、損傷
- ✓ エア・サスペンションのレベリング・バルブの機能
- ✓ ショック・アブソーバの損傷、オイルの漏れ

■動力伝達装置

- ✓ クラッチ・ペダルの遊び
- ✓ クラッチ・ペダルの切れたときの床板とのすき間
- ✓ クラッチの作用 / クラッチ液の量
- ✓ ☆トランスミッション、トランスファのオイルの漏れ
- ✓ ☆トランスミッション、トランスファのオイルの量
- ✓ ☆プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトの連結部の緩み
- ✓ ドライブ・シャフトのユニバーサル・ジョイント部のダスト・ブーツの亀裂、損傷
- ✓ プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのスプライン部のがた
- ✓ プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのユニバーサル・ジョイント部のがた
- ✓ プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのセンタ・ベアリングのがた
- ✓ ☆デファレンシャルのオイル漏れ / ☆デファレンシャルのオイル量

■電気装置

- ✓ ☆スパークプラグの状態 (白金プラグ・イリジウム・プラグは点検省略可) / 点火時期
- ✓ ディストリビュータのキャップの状態

- ✓ バッテリーのターミナル部の緩み、腐食
- ✓ 電気配線の接続部の緩み、損傷

■エンジン

- ✓ 低速、加速の状態
- ✓ 排気ガスの色 / CO、HCの濃度
- ✓ ☆エア・クリーナ・エレメントの汚れ、詰まり、損傷
- ✓ シリンダ・ヘッド、マニホールド各部の締付状態
- ✓ エンジン・オイルの漏れ / 燃料漏れ
- ✓ ファン・ベルトの緩み、損傷 / 冷却水の漏れ

■ばい煙、悪臭のあるガス、有害なガス等の発散防止装置

- ✓ メターリング・バルブの状態
- ✓ ブローバイ・ガス還元装置の配管の損傷
- ✓ 燃料蒸発ガス排出抑止装置の配管等の損傷
- ✓ チャコール・キャニスタの詰まり、損傷
- ✓ 燃料蒸発ガス排出抑止装置のチェック・バルブの機能
- ✓ 触媒等の排出ガス減少装置の取付けの緩み、損傷
- ✓ 二次空気供給装置の機能 / 排気ガス再循環装置の機能
- ✓ 減速時排気ガス減少装置の機能
- ✓ 一酸化炭素等発散防止装置の配管の損傷、取付状態

■附属装置等

- ✓ ホーンの作用 / ワイパの作用
- ✓ ウインド・ウォッシャの作用／デフロスタの作用
- ✓ ハンドル・ロック装置の作用
- ✓ ☆エキゾースト・パイプ、マフラの取付けの緩み、損傷、腐食
- ✓ ☆蒸熱板の取付けの緩み、損傷、腐食
- ✓ マフラの機能 / エア・タンクの凝水
- ✓ エア・コンプレッサの機能
- ✓ プレッシュ・レギュレータ、アンローダ・バルブの機能
- ✓ 非常口の扉の機能 / フレーム、ボディーの緩み、損傷
- ✓ ※スベア・タイヤ取付装置の緩み、がた、損傷
- ✓ ※スベア・タイヤの取付状態 / ※ツール・ボックスの取付部の緩み、損傷
- ✓ 連結装置のカブラの機能、損傷
- ✓ 連結装置のピントル・フックの摩耗、亀裂、損傷
- ✓ ◎シート・ベルトの損傷、作用
- ✓ 開扉発車防止装置の機能 / シャン各部の給油脂状態

■高圧ガスを燃料とする燃料装置等

- ✓ パイプ、ジョイント部のガス漏れ、損傷
- ✓ ガス・ボンベ取付部の緩み、損傷

■車載式故障診断装置

- ✓ OBDの診断の結果

使用状況が特殊な場合 (シビアコンディション) の点検

- ✓ ステアリング・ギヤ・ボックスの機能
- ✓ ステアリング・ナックル又はかじ取り車輪の旋回動作
- ✓ シャンばね又はショック・アブソーバの緩衝能力
- ✓ トランスミッション又はトランスファの機能
- ✓ プロペラ・シャフト又はドライブ・シャフトの回転時の状態
- ✓ 原動機の運転状態

その他の点検・整備項目 (特殊な構造・装置の点検 含)

- 非常信号用具
- エンジン・オイル
- フィルタ
- P.C.D. 2497
- エア・コンプレッサ
- 金網人型
- エア・コンプレッサ
- エア・コンプレッサ
- エア・コンプレッサ
- エア・コンプレッサ

交換部品等	数量
エンジン・オイル	12.8
オイル・フィルタ	1 個
LLC (ロング・ライフ・クーラント)	1 個
ブレーキ・フルード	2.6
エアー・コンプレッサ	1 台
エアー・コンプレッサ	1 台
エアー・コンプレッサ	1 台
エアー・コンプレッサ	1 台
エアー・コンプレッサ	1 台

メンテナンスに関するアドバイス

50~100km走行後を目安に規定トルクでホイールナットの増し締めをしてください。

・ 排出ガス濃度	・ タイヤの溝の深さ (1.6 mm 以上)	・ ブレーキ・パッド、ライニングの厚さ
CO	前 左 145 mm 右 146 mm 後 左 145 mm 右 146 mm	前 左 10.1 mm 右 10.8 mm 後 左 10.1 mm 右 10.8 mm
HC	前 左 145 mm 右 146 mm 後 左 145 mm 右 146 mm	前 左 10.1 mm 右 10.8 mm 後 左 10.1 mm 右 10.8 mm
黒煙等	前 左 145 mm 右 146 mm 後 左 145 mm 右 146 mm	前 左 10.1 mm 右 10.8 mm 後 左 10.1 mm 右 10.8 mm

点検の年月日

4 年 5 月 27 日

整備完了年月日

4 年 5 月 30 日

点検(整備)時の総走行距離

43,397 km

(注)全印は3か月2000km以下の走行距離によって省略できる項目。半印の項目は、車両重量8トン以上または乗車定員30人以上の自動車対象。○印の点検は、人の運送の用に供するバス、タクシー、レンタカー対象。

OBDとは車載式故障診断装置を示す。OBDの診断結果については、令和3年10月1日以後の追加項目

注 この記録簿は、一年間携行保存して下さい。

使用者用

事業用等 定期点検用点検整備記録簿

(分解整備記録簿写)

3 ()
12 () + () 12 か月定期点検整備

点検の結果及び整備の概要

点検 良好	✓	交換	×	調整	A	清掃	C
分解	○	修理	△	締付	T	給油(水)	L

■ステアリング装置

- ✓ ハンドルの操作具合/ハンドルの遊び、がた
- ✓ ステアリング・ギヤ・ボックスのオイルの漏れ
- ✓ ステアリング・ギヤ・ボックスの取付けの緩み
- ✓ ☆ロッド、アーム類の緩み、がた、損傷
- ✓ ロッド、アーム類のボール・ジョイントのダスト・ブーツの亀裂、損傷
- ✓ ☆ステアリング・ナックルの連結部のがた
- ✓ ホイール・アライメント
- ✓ パワー・ステアリング・バルブの緩み、損傷
- ✓ ☆パワー・ステアリングのオイルの漏れ
- ✓ ☆パワー・ステアリングのオイルの量
- ✓ パワー・ステアリングの取付けの緩み

■ブレーキ装置

- ✓ ブレーキ・ペダルの遊び
- ✓ ブレーキ・ペダルの踏み込んだときの床板とのすき間
- ✓ ブレーキの効き具合
- ✓ パーキング・ブレーキ・レバーの引きしろ(ホイール・パークの作動)
- ✓ パーキング・ブレーキの効き具合
- ✓ ブレーキ・ホース、パイプの漏れ、損傷、取付状態
- ✓ ブレーキ液の量
- ✓ ブレーキ・マスタ・シリンダの機能、摩耗、損傷
- ✓ ブレーキ・ホイール・シリンダの機能、摩耗、損傷
- ✓ ブレーキ・ディスク・キャリパの機能、摩耗、損傷
- ✓ ブレーキ・チャンバのロッドのストローク
- ✓ ブレーキ・チャンバの機能
- ✓ ブレーキ・バルブ、クイック・リリース・バルブ、リレー・バルブの機能
- ✓ ブレーキ倍力装置のエア・クリーナの詰まり
- ✓ ブレーキ倍力装置の油密、気密、チェック・バルブ、リレー・バルブの機能
- ✓ ブレーキ・ガムの摩耗
- ✓ ブレーキ・ドラムとライニングとのすき間
- ✓ ☆ブレーキ・シューの摺動部分、ライニングの摩耗
- ✓ ブレーキ・ドラムの摩耗、損傷
- ✓ バック・プレートの状態
- ✓ ☆ブレーキ・ディスクとパッドとのすき間
- ✓ ☆ブレーキ・パッドの摩耗
- ✓ ブレーキ・ディスクの摩耗、損傷
- ✓ センタ・ブレーキ・ドラムの取付けの緩み
- ✓ センタ・ブレーキ・ドラムとライニングとのすき間

- ✓ センタ・ブレーキのライニングの摩耗
- ✓ センタ・ブレーキ・ドラムの摩耗、損傷
- ✓ 二重安全ブレーキ機構の機能

■走行装置

- ✓ ☆タイヤの空気圧 / ☆タイヤの亀裂、損傷
- ✓ ☆タイヤの溝の深さ、異状摩耗 / ☆スベア・タイヤの空気圧
- ✓ ホイール・ナット、ホイール・ボルトの緩み
- ✓ ※ホイール・ナット、ホイール・ボルトの損傷
- ✓ リム、サイド・リング、ディスク・ホイールの損傷
- ✓ ☆フロント・ホイール・ベアリングのがた
- ✓ リヤ・ホイール・ベアリングのがた

■サスペンション

- ✓ リーフ・スプリングの損傷
- ✓ リーフ・スプリング、スプリング・ブラケットの取付部の緩み、損傷
- ✓ リーフ・スプリング、トルク・ロッドの連結部のがた
- ✓ コイル・スプリングの損傷
- ✓ コイル・サスペンションの取付部、連結部の緩み、がた
- ✓ コイル・サスペンション各部の損傷
- ✓ エア・サスペンションのエア漏れ
- ✓ ☆エア・サスペンションのベローズの損傷
- ✓ ☆エア・サスペンションの取付部、連結部の緩み、損傷
- ✓ エア・サスペンションのレベリング・バルブの機能
- ✓ ショック・アブソーバの損傷、オイルの漏れ

■動力伝達装置

- ✓ クラッチ・ペダルの遊び
- ✓ クラッチ・ペダルの切れたときの床板とのすき間
- ✓ クラッチの作用 / クラッチ液の量
- ✓ ☆トランスミッション、トランスファのオイルの量
- ✓ ☆トランスミッション、トランスファのオイルの量
- ✓ ☆プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトの連結部の緩み
- ✓ ドライブ・シャフトのユニバーサル・ジョイント部のダスト・ブーツの亀裂、損傷
- ✓ プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのスプライン部のがた
- ✓ プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのユニバーサル・ジョイント部のがた
- ✓ プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのセンタ・ベアリングのがた
- ✓ ☆デファレンシャルのオイル漏れ / ☆デファレンシャルのオイル量

■電気装置

- ✓ スパーク・プラグの状態 / 点火時期
- ✓ (白金プラグ、イリジウム・プラグは点検省略可)
- ✓ ディストリビュータのキャップの状態

- ✓ バッテリーのターミナル部の緩み、腐食
- ✓ 電気配線の接続部の緩み、損傷

■エンジン

- ✓ 低速、加速の状態
- ✓ 排気ガスの色 / CO、HCの濃度
- ✓ ☆エア・クリーナ・エレメントの汚れ、詰まり、損傷
- ✓ シリンダ・ヘッド、マニホールド各部の締付状態
- ✓ エンジン・オイルの漏れ / 燃料漏れ
- ✓ ファン・ベルトの緩み、損傷 / 冷却水の漏れ
- ✓ ばい煙、悪臭のあるガス、有害なガス等の発散防止装置
- ✓ メターリング・バルブの状態
- ✓ ブローバイ・ガス還元装置の配管の損傷
- ✓ 燃料蒸発ガス排出抑止装置の配管等の損傷
- ✓ チャコール・キャニスタの詰まり、損傷
- ✓ 燃料蒸発ガス排出抑止装置のチェック・バルブの機能
- ✓ 触媒等の排出ガス減少装置の取付けの緩み、損傷
- ✓ 二次空気供給装置の機能 / 排気ガス再循環装置の機能
- ✓ 減速時排気ガス減少装置の機能
- ✓ 一酸化炭素等発散防止装置の配管の損傷、取付状態

■附属装置等

- ✓ ホーンの作用 / ワイパの作用
- ✓ ウインド・ウォッシャの作用 / デフロスタの作用
- ✓ ハンドル・ロック装置の作用
- ✓ ☆エキゾースト・パイプ、マフラの取付けの緩み、損傷、腐食
- ✓ ☆遮熱板の取付けの緩み、損傷、腐食
- ✓ マフラの機能 / エア・タンクの凝水
- ✓ コンプレッサの機能
- ✓ プレッシュャ・レギュレータ、アンローダ・バルブの機能
- ✓ 非常口の扉の機能 / フレーム、ボデーの緩み、損傷
- ✓ 連結装置のカブラの機能、損傷
- ✓ 連結装置のピントル・フックの摩耗、亀裂、損傷
- ✓ ◎シート・ベルトの損傷、作用
- ✓ 開扉発車防止装置の機能 / シャシ各部の給油脂状態
- ✓ 高圧ガスを燃料とする燃料装置等
- ✓ パイプ、ジョイント部のガス漏れ、損傷
- ✓ ガス・ボンベ取付部の緩み、損傷

その他の点検項目

- 非常信号用具
- ABS装置
- スポンジ取付装置
- スポンジの取付状態
- ソール・ボッタの取付状態

交換部品等

交換部品等	数量
エンジン・オイル	13 l
オイル・フィルタ	1 個
LLC(ロングライフ・クーラント)	1 l
ブレーキ・フルード(7.4)	1 l

メンテナンスに関するアドバイス

- ホイールナットを締め直して

●排出ガス濃度

CO	%
黒煙	0.21

●タイヤの溝の深さ (1.6mm以上)

前輪	左	右	後輪	左	右
前	6.9 mm	6.6 mm	前	10.9 mm	6.7 mm
後			後		

●ブレーキ・パッド、ライニングの厚さ

前輪	左	右	後輪	左	右
前	10.8 mm	10.0 mm	前	7.9 mm	9.6 mm
後			後		

(注) ☆印は、3か月2,000km以下の走行距離によって省略できる項目。※印の項目は、車両総重

車名及び型式 三菱

2kg-Fk62FZ

原動機の型式

6M60

初年度登録年又は

R1

車台番号

FK62FZ-601936

事業用自動車等・別表3

注 この記録簿は、一年間携行保存して下さい。

点検の年月日

3年 4月 30日

整備完了年月日

3年 5月 27日

点検(整備)時の総走行距離

1384 km

使用者用

の運送の用に供するバス、タクシー、レンタカーが対象。